

◇リーディングプロジェクトのアクションプラン

(1)「多摩市みどりのルネッサンス」の今後のアクションプラン

平成24年9月に改訂した「多摩市みどりの基本計画」は、平成33年を計画の目標年次としています。平成24年10月から3ヶ年にわたり取り組んできた「多摩市みどりのルネッサンス」の検討・試行・確認等の成果は、みどりが市民の皆さんにとってより身近なものとなり、多摩市らしいライフスタイルの創造につながるものと考えています。

今後の各リーディングプロジェクト達成を明確なものとするために、今後、5年間の取り組みについて下記のアクションプランを定め、取り組みを進めていきます。また、各年度においては、実施状況の評価と検討を加え、次年度の取り組み計画や改善を行いながら、次の「多摩市みどりの基本計画」改訂に向けた、取り組みを進めることとしました。

表「多摩市みどりのルネッサンス」のアクションプラン

展開方針	リーディングプロジェクト	主な事業内容	H27	H28	H29	H30	H31
a.まとまり・つながりのあるみどりの確保	【1】生物多様性の確保	○連光寺・若葉台保全地区の指定と保全計画に基づく活動(東京都環境局と連携)	保全計画に基づく活動 H27年度:用地の都市計画決定				
	【2】民有樹林の保全及び育成管理	○民有樹林保全 ○行政界周辺の良好なみどりの保全(保全に関わる相互協定締結)	民有樹林状況の把握、相互協定締結				
	【3】周辺自治体等と連携したみどりの保全活用	○川崎市所管「多摩・三浦丘陵の緑と水景に関する広域連携会議」、啓発事業等へ参加	継続参加 H28.2 シンポジウム開催(広域連合会議主催)				
b.暮らしの安全安心とみどりの保全の調和	【4】暮らしの安全安心とみどりの保全の調和	○通学路安全点検 ○自治会との調整による安全点検(街区)	関係部署と連携した安全点検 自治会等との調整によるみどりの改善				
c.地域特性に応じたみどりの育成管理	【5】市民の皆さんの関わりによる身近な公園緑地の改善・育成管理	○永山第二公園 ○瓜生緑地 ○馬引沢南公園 ○乞田・貝取ふれあい広場 ○鶴牧西公園	ワークショップを活用した、市民協働による改善の取り組み				
d.公園緑地の活用自由度の拡充		○年15箇所程度、地域との合意による公園緑地の改善	市民参加育成管理に向けた中間組織検討				
e.公園緑地施設のストックマネジメント	【6】公園緑地施設の計画的な更新	○公園施設長寿命化計画 ○公園施設更新に伴い都市計画公園の再認可取得 ○思い出ベンチ制度の運用	予備調査 健全度調査 長寿命化計画 対象基本設計 思い出ベンチ制度の運用				
f.みどりのボランティアの育成と活動拠点の利用促進	【7】みどりのボランティアの育成と継続的な拠点確保	○グリーンライブセンター三者連携推進会議の継続 ○みどりの家(鶴牧西公園)の利用促進、水田、樹林地再生 ○「みどりのルネッサンス」シンポジウム開催(平成27年9月) ○市民団体活動のギャラリー展示 ○公園・アダプト花壇管理講習 ○街区公園の地元自治会との協定による公園の積極的活用	三者連携によるグリーンライブセンターの運営 みどりの家の利活用検討及びワークショップ シンポジウムを契機とした市民活動連携 アダプト・愛護会を含めた活動発表連携、公園花壇講習会				
g.実施体制の確立							